

給食だより 3月



令和7年3月3日
玉野市立学校給食センター

今年度も残りわずかとなりました。これまで、食についておたよりでさまざまなことをお伝えしてきました。また、おいしい給食を食べながら学ぶこともあったと思います。今月は、給食の時間をふりかえて、これからの食生活に活かしていただきたいと思います。

1年間のふりかえりチェック

給食の時間をふりかえて、できたものには□にチェックを入れましょう。

協力して給食の準備をすることができた

1人分の量をきれいに盛りつけた

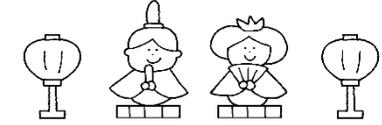
楽しく食事することができた

バランスのよい食事のとり方がわかった

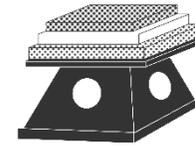
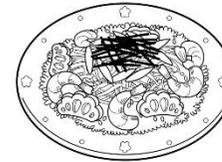
地域の地場産物がわかった

感謝の気持ちを持って食べることができた

ひなまつり

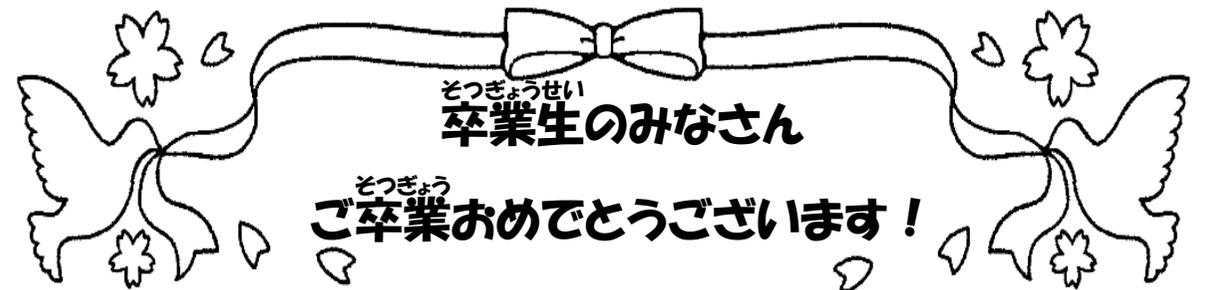


3月3日はひなまつりです。桃の節句ともいい、もとは中国から伝わった上巳の行事と日本の「ひいな遊び」(貴族の子どもの間で行われていた人形遊び)が合わさったものと言われています。ちらしずしや、ひしもち、草もち、はまぐりのお吸い物、ひなあられなどを食べる風習があります。



<ひしもち>

ひな人形の飾りになっている緑、白、赤の順番で重ねられたひし形のお餅です。色にはそれぞれ意味があり、赤は魔除け、白は子宝、緑は健康を意味していると言われています。また、白い雪の下に新芽が芽吹き、上には桃の花が咲いているという春の風景を見立てているとも言われています。



小学校6年生のみなさんは、小学校で食べる最後の給食ですね。4月には、また新しい場所で楽しい給食時間を過ごしてください。中学校3年生のみなさんは、卒業とともに学校給食ともお別れです。みなさんにとって、学校給食とはどのようなものでしたか?みなさんの楽しい思い出のひとつとして心に残ってくれていたらうれしいです。これからは、自分自身で食べるものを選んだり料理したりする機会が増えてきます。食べることを大切に、元気に充実した毎日を送ってくださいね。